

水道・交通委員会資料
平成 29 年 12 月 14 日
交 通 局

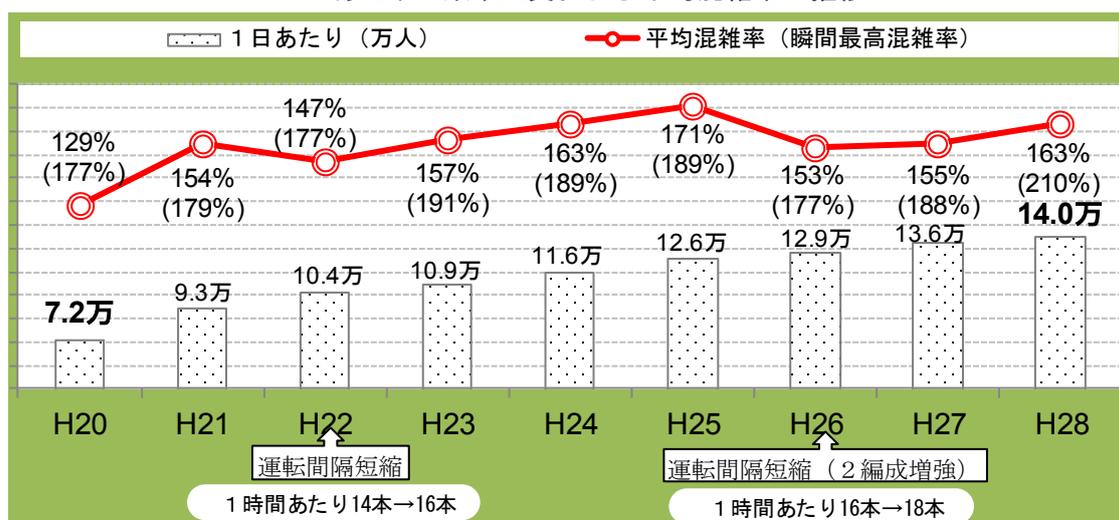
グリーンラインのダイヤ改正について

1 ダイヤ改正の目的

グリーンラインは平成 20 年 3 月の開業以来、乗車人員は順調に増加を続け、現在では 1 日あたり 14 万人のお客様にご利用いただいております、横浜市民の足として重要な役割を担っています。

そのような中で、朝ラッシュ時間帯の混雑緩和が課題となっており、運転間隔の短縮による増便など輸送力増強を図ってまいりましたが、更なる混雑緩和や利便性・快適性の向上を図るため、平成 30 年 3 月にダイヤ改正を実施します。

1 日あたりの乗車人員および平均混雑率の推移



平均混雑率：最混雑区間(日吉本町→日吉)、最混雑時間帯(平日 7:15～8:15)における 11 月特定日の実績値

2 平成 30 年 3 月ダイヤ改正の概要

(1) 朝ラッシュ時間帯の速度アップと輸送力増強

速度アップにより所要時間を 21 分から 20 分に短縮し、運転間隔を現在の 3 分 20 秒から 3 分 10 秒とすることで、最混雑時間帯 (7 時 15 分～8 時 15 分) 1 時間あたりの運行本数を 18 本から 19 本に増便し、最混雑区間 (日吉本町駅～日吉駅間) の混雑率を現行の 163% から 155% 程度に緩和します。

裏面あり

(2) 日中の利便性向上

平日、土曜日・休日ともに、現在の7分から10分間隔での運転を7分30秒に統一し、1時間あたりの運行本数を2本増便するとともに、ブルーラインとの乗換えの待ち時間短縮など利便性の向上を図ります。

《例》日吉本町駅（日吉方面 12時台）

	現 行						改 正							
平日	07	17	26	35	44	52	04	12	19	27	34	42	49	57
土曜日・休日	04	14	24	34	44	54	04	12	19	27	34	42	49	57

(3) 深夜時間帯（平日）の利便性向上

日吉駅における東急線から乗換えのお客様に対応するため、深夜時間帯（24時から最終電車）に1本増便し、混雑緩和及び利便性・快適性を向上します。

《例》日吉駅（中山方面 24時台）

	現 行				改 正				
平日	06	18	28	40	01	10	20	28	40

(4) タラッシュ時間（平日）の輸送力増強

17時台の運転本数を日吉方面は9本から10本、中山方面は8本から9本とすることで、タラッシュ時間帯の輸送力を増強します。

(5) 土曜日・休日の始発時間変更

始発電車の発車時刻を平日と同様にし、分かりやすいダイヤを提供します。

《例》川和町駅（中山方面）

	現 行	改 正
平日	5時13分	5時13分
土曜日・休日	5時14分	5時13分